生産性向上支援訓練活用事例

JEED ポリテクセンター中部

生産性向上支援訓練を実施した「中日本炉工業株式会社」様の取組みをご紹介します。

中日本炉工業株式会社（愛知県あま市）
【主な事業内容】工業炉の設計・製造と金属熱処理サービス

課　題

- **会社の知名度を上げるため、やみくもに着手した広報活動が機能せず、営業や採用活動に結びつけられていない。**
- **慣れからくる確認不足や思い込みにより、安全に作業する意識が希薄になりがちである。**

2024年度
▶「SNSを活用した情報発信」、「成果をあげる業務改善」　など計９コース受講

2025年度
▶「インターネットマーケティングの活用」、「事故をなくす安全衛生活動」
など計７コース受講

2026年度
▶「インターネットマーケティングの活用」、「若手従業員に気づきを与える安全衛生活動」
など計４コース受講予定

※2026年度から1社の受講可能コース数が4コースとなっています



（社屋外観）

継続利用の効果と今後の活用について

▶社員一人一人のスキルアップと意識改革、そして成果物の共有による社内レベルの底上げができた。

▶単に経済的にお願いしやすいだけでなく、会社が抱える個々のニーズに対応した内容の訓練がなされるので今後も継続して利用したい。

生産性向上支援訓練活用事例

JEED ポリテクセンター中部

受講者の方の感想

訓練を受講していかがでしたか？

今後どのように活用していきたいですか？



（熱処理技術部　牧　様）

- 作業の安全確認を徹底しながら、効率よく作業を進めることと、慣れによる確認不足や思い込みをなくし、安全に作業する意識を常に持つことが課題だと感じています。
- 普段の業務では意識していなかった安全面について改めて考える機会になりました。自分の作業を振り返り、安全確認の重要性を再認識することができました。
- 訓練では実際の業務を想定しながら、安全について考えることができた点が良かったです。また、普段何気なく行っている作業についても、危険がないかを確認する意識が高まりました。
- 訓練受講後は、日々の作業において安全確認を意識し、慣れた作業でも確認を怠らないようにしています。今後も安全意識を持って作業に取り組み、事故や災害のない職場づくりに努めていきたいです。

／熱処理技術部　牧　様
（「事故をなくす安全衛生活動」などを受講 ）